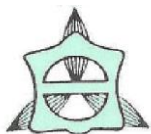


平30.10.26



しらかわ

No.8

思いやりのある子ども
考える子ども
たくましい子ども

HP アドレス <http://www.shirakawa-e.shiroishi-c.ed.jp>



「自分を磨く そのために・・・」 文責：校長



- 2学期がスタートして約2週間が経ちました。運動会と並ぶ大きな行事である学習発表会に向けた取組を日々続けています。
- 1学期終了式に、1学期の頑張りとその頑張りに向けた努力の積み重ねについて話をしました。どの子どもも自分らしさを出すために壁を乗り越えて、高いところを目指してきたことは、大変すばらしいことと感心しました。ご家庭においても、子どもたちを支え、励ましていただいたことと感謝いたします。
- 2学期の始業式では、1学期の成果と課題を踏まえ、実りの秋から1年間の集大成である年度末に向けて、どう自分を磨いていくかということについて話をしました。そこでは、まずは目標をしっかりと決めること、しかも、少し手を伸ばせば届きそうな目標にすること、そして、その目標達成に向けて、どんな取組をしていくのか考えることが大切であることを伝えました。
- 子どもたちは、2学期の目標を決めて頑張っていますが、うれしかったことは、目標に向けた具体的なステップを考えていたことです。1年生では、「ていねいな字にしていきたい。そのために、ゆっくりと書いたり、先生の字をまねしていく。」と決めた人がいます。また、4年生には、「英語をしっかりと学びたい。そのために、ALTの先生の話もしっかり聴いたり、自主学習で英語に取り組んでいきたい。」と決めた人がいます。5年生では、「学活では、自分の考えが思い浮かばなくて、手を挙げるができない。なので、他の人の意見を聞いて考えていきたい。」というめあての人がいました。
- 重要なことは、「そのために」です。目標達成のために、自分ができることは何かと考え、続けていけそうなことを具体的なステップとして設定していくことです。どの子どもも、スモールステップをもって、2学期に臨んでいます。ぜひ、保護者の皆様には、お子さんの学習ノートや毎日の自主学習の内容を見ていただきながら、日々の歩みを認め、励まし、時にはアドバイスをしていただき、自分磨きを学校とともにすすめていただきますようお願いいたします。



まず本を手にとりましょう

先生のおすすめ本



読書の秋に向けて、子どもたちには、週末に読書の宿題を出していきます。なかなか、読書を習慣にすることは時間がかかりますが、小学生のうちに本を手にする機会をしっかりと保証することが大切であると考えています。冊数ではなく、どんな本を読んでもかということに力をおいて学校では進めていきます。ぜひ、親子でも本の魅力について話題にしてみてください。

《学校・家庭の合言葉「早ね、早起き、朝ごはん（おかず付）」》